

関西経理専門学校 2023年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
所得税法 I・II	2年	木上 かおる	前期 I 後期 II

講義の目的および概要

所得税法は税金の中で一番ポピュラーで、かつ基本をなす税金であるといわれている。また、所得税法は納税者自らが申告納税を自主的に行うという申告納税制度を基本としている。その所得税法の計算の仕組みを理解できるように授業をすすめる。所得税法という「税金」と「法律」の勉強になじんで欲しい。

講義のテーマ

- ・所得を10種類に区分する理由を理解する。
- ・各種所得の意義と計算方法。
- ・所得税法は生身の人間に対する税金である。個人的事情を考慮する所得控除について理解を深める。
- ・所得税法の税額計算について。(配当控除、寄附金の税額控除など)

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	各種所得の金額と課税標準との関連		講義	
5	各種所得(10種類)の金額について 意義、計算方法、課税方法	全経税務会計検定 所得1・2・3級	講義	
6	事業所得 総収入金額、必要経費		講義	
7	事業所得 計算問題を通して簿記との関連を考える 前期試験		講義	
8	夏期休暇			
9	譲渡所得 譲渡所得の区分、計算の仕組み 譲渡所得の課税の特例		講義	
10	所得控除 各所得控除の趣旨、金額の求め方 個人的事情の考慮を通して、所得税法の理解を深める。	全経税務会計検定 所得1・2・3級	講義	
11	青色申告 青色申告の要件 青色申告の特典		講義	
12	税額計算を通して所得税法の計算体系の理解を深める。 年末調整		講義	
1	源泉徴収制度と申告納税制度 後期試験		講義	
2		全経税務会計検定 所得2・3級		
3				

評定方法

出席	40%	定期試験	40%
レポート	0%	その他	20%

指定教科書

・演習所得税法 令和5年度版 清文社

参考図書

学習上の留意点

- ・板書に書いたことは自分でノートに写す。
- ・電卓等を使って自分で計算する。

必要教材(使用予定機材)

学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)

備考欄

授業担当者の実務経験について

木上かおる税理士事務所代表(税理士)として、一般社団法人や特定非営利活動法人(NPO法人)の設立と運営について取り組む。また、外資系翻訳企業の経理・総務責任者としても勤務した経歴があり、企業の経理実務に精通している。